# 日本テクノ･ラボ（株）

（札幌アンビシャス：3849）

# 2020年3月期
# 決算説明資料



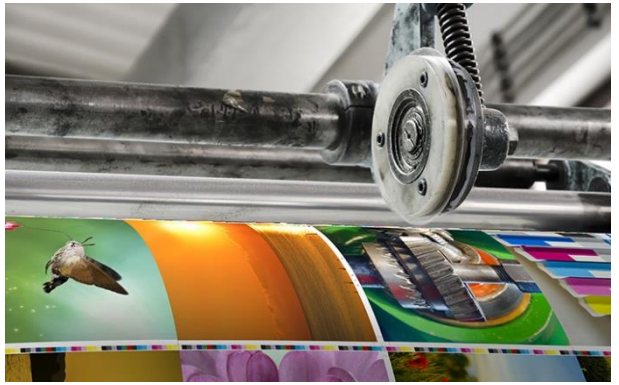



June 3,2020

https://www.ntl.co.jp/

Nippon Techno Lab Inc.

# 2020年3月期決算概要



Copyright (C) NIPPON TECHNO LAB INC. All Rights Reserved.

# 2020年3月期　総括

■第三者割当増資（2019年9月に実施）割当先の株式会社シンク・ラボラトリー向けを中心に業務用インクジェットプリンター向けラインヘッドコントローラが好調。イメージング＆プリンタコントローラ事業が増収増益の原動力となった。

■一方、ストレージ事業、セキュリティ事業については、高いニーズはあるものの営業リソースの不足から、足踏みする結果となった。

■セキュリティ事業において、サブスクリプションにより提供の強化を開始。

■結果、売上高8.4億円（前期比11%増）、営業利益1.5億円（前期比57%）と増収増益。

《新型コロナウイルス（COVID-19）の影響について》
2020年3月期につきましては、大きな影響を受けることなく活動を行うことができましたが、海外展開されている顧客企業の活動が年度後半に抑制されたことにより営業活動に一部ブレーキが掛かっております。

Copyright (C)  NIPPON TECHNO LAB INC.  All Rights Reserved.

# 損益計算書サマリー

プリンタコントローラが大きく寄与。売上計画未達ながらも利益計画を上回り増収、増益を達成。 2020年3月期においてはCOVID-19の影響は特にありませんでした。

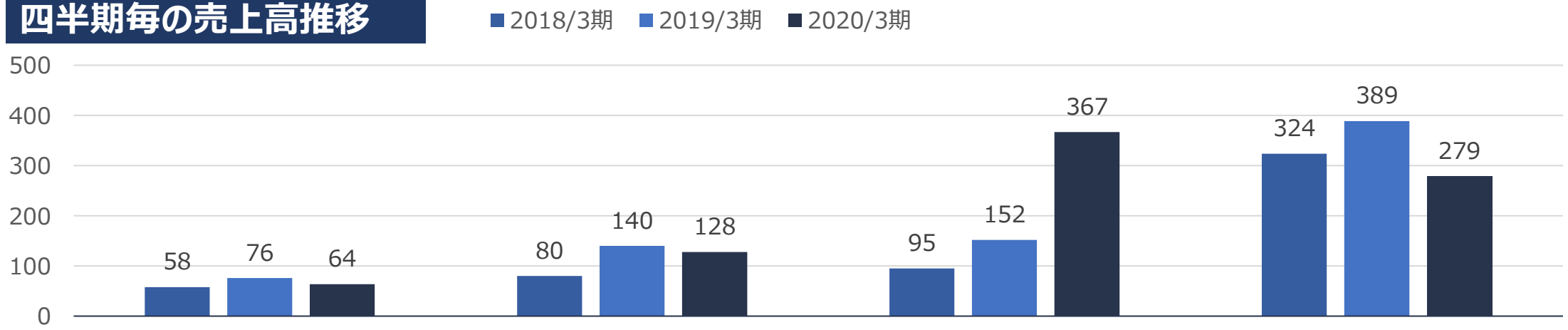
単位：百万円

| | 2020/3期 実績 | 2020/3期 計画 | 2019/3期 実績 | 前年同期比較 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 増減額 | 増減率 |
| 売上高 | **840** | 900 | 757 | +83 | +11.0% |
| 営業利益 | **158** | 150 | 100 | +57 | +57.2% |
| 経常利益 | **156** | 150 | 54 | +101 | +187.0% |
| 当期期純利益 | **87** | 80 | 38 | +48 | +124.7% |

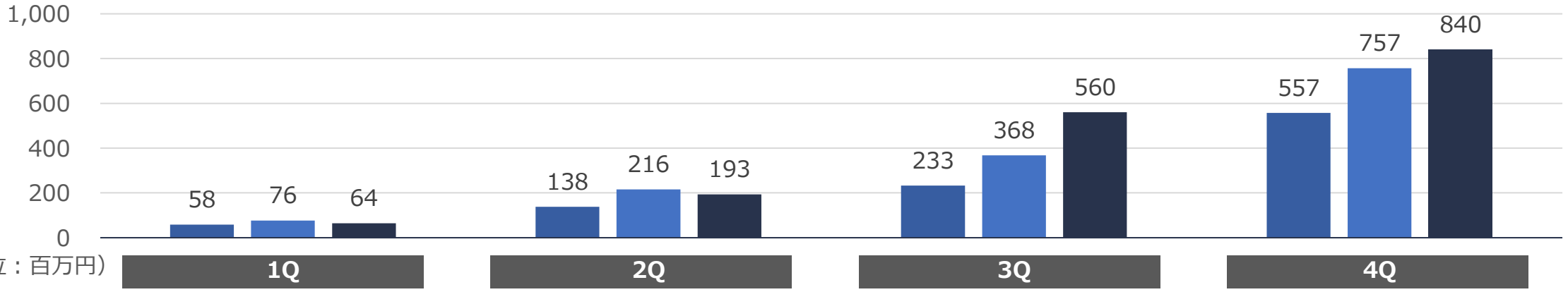
Copyright (C) NIPPON TECHNO LAB INC. All Rights Reserved.

# 四半期業績推移（売上高：過去3期比較）

## 四半期毎の売上高推移



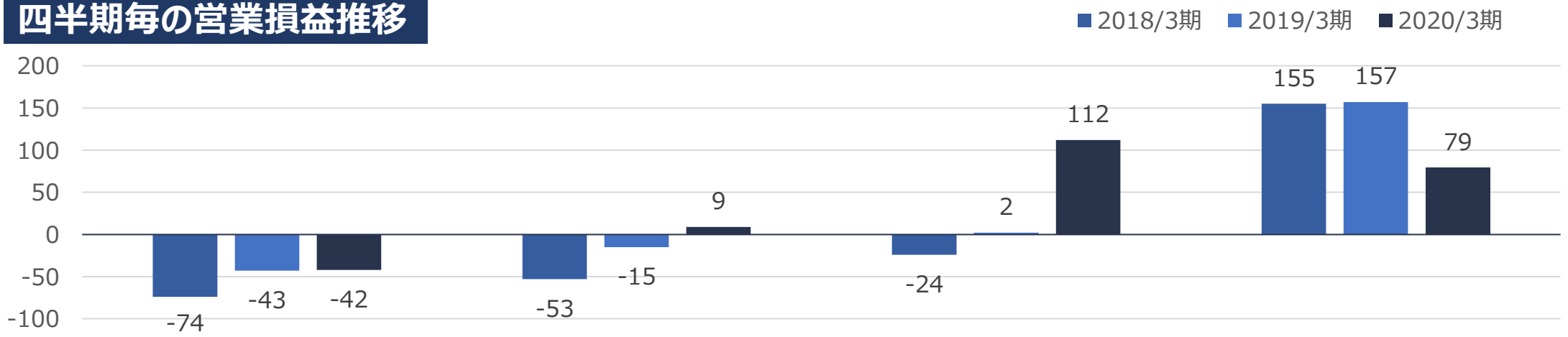

## 累計売上高推移



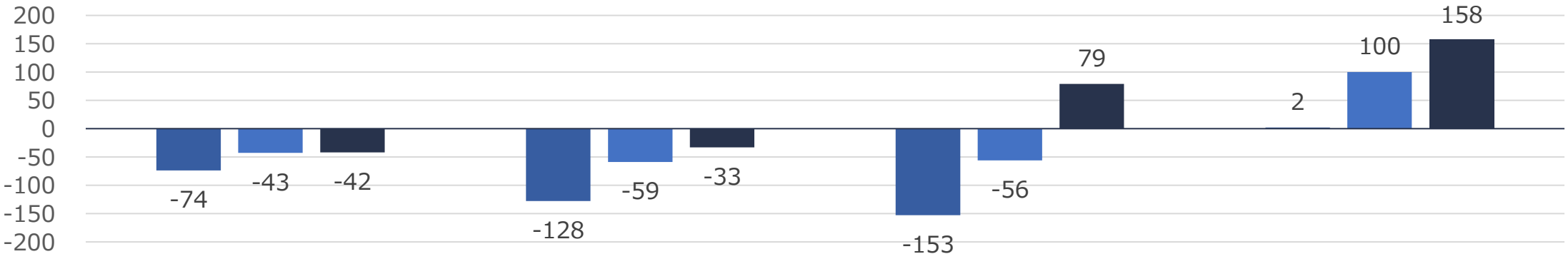

（単位：百万円）

# 四半期業績推移（営業利益：過去3期比較）

## 四半期毎の営業損益推移




## 累計営業利益推移




（単位：百万円）

# セグメント別情報　売上高

大型案件の納品（売上計上）がありイメージング＆プリンタコントローラが大幅増収。

単位：百万円

| | 2020/3期 | | 2019/3期 | | 前年同期比較 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 売上高 | 構成比 | 売上高 | 構成比 | 増減額 | 増減率 |
| イメージング＆プリンタコントローラ | **406** | **48.4%** | 259 | 34.3% | +147 | +56.9% |
| ストレージソリューション | **28** | **3.4%** | 35 | 4.7% | △6 | △19.0% |
| セキュリティ | **385** | **46.0%** | 437 | 57.8% | △52 | △12.0% |
| ビジネスソリューション | **19** | **2.3%** | 24 | 3.3% | △5 | △21.0% |

Copyright (C)  NIPPON TECHNO LAB INC.  All Rights Reserved.

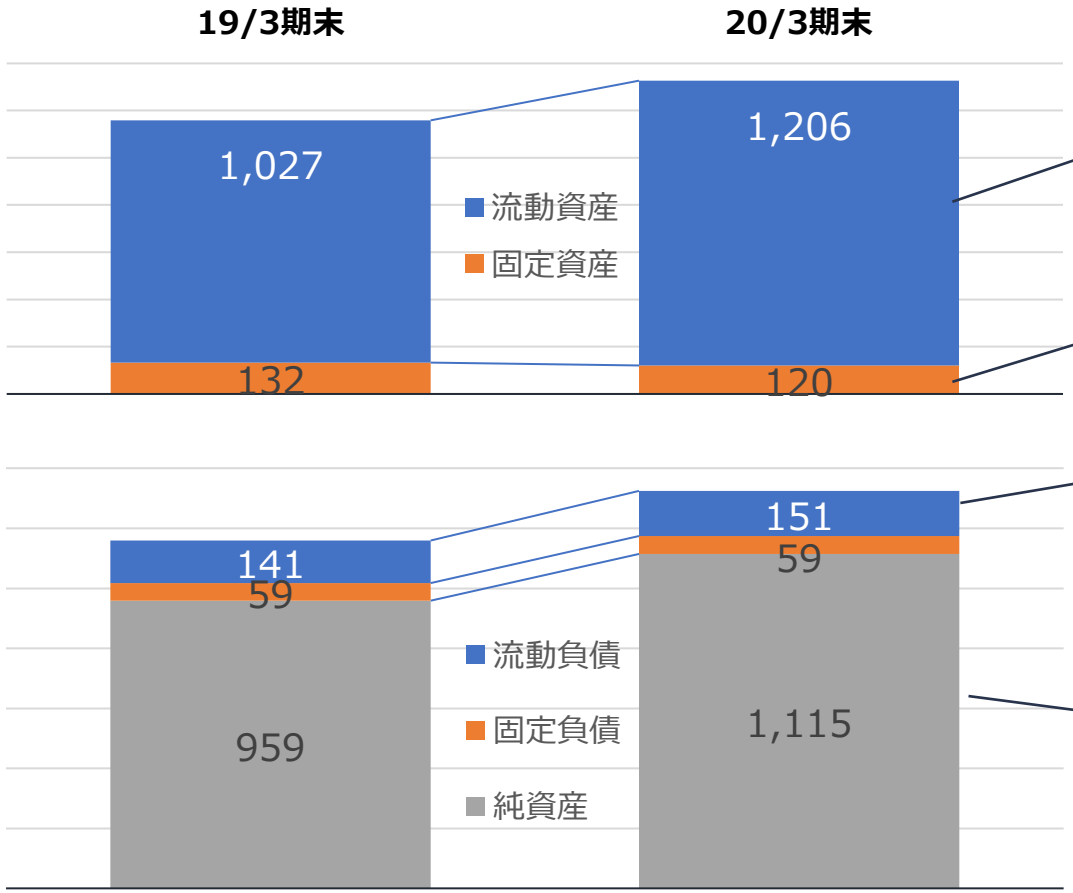
# セグメント別情報　セグメント利益

単位：百万円

| | 2020/3期 | 2019/3期 | 前年同期比較 | |
|---|---|---|---|---|
| | **セグメント利益** | セグメント利益 | 増減額 | 増減率 |
| イメージング＆<br>プリンタコントローラ | **170** | **97** | +72 | +74.7% |
| ストレージソリューション | **△26** | **△31** | +4 | – |
| セキュリティ | **151** | **151** | △0 | △0.2% |
| ビジネスソリューション | **4** | **5** | △1 | △26.5% |
| 全社費用 | **△140** | △122 | | |

Copyright (C)  NIPPON TECHNO LAB INC.  All Rights Reserved.

# 貸借対照表




**【主な増減要因】**

現金及び預金：228百万円増加
売掛金：81百万円減少
仕掛品：12百万円増加

関係会社株式：14百万円減少
長期前払費用：4百万円増加

買掛金：24百万円減少
未払費用：3百万円減少
未払法人税等：36百万円増加

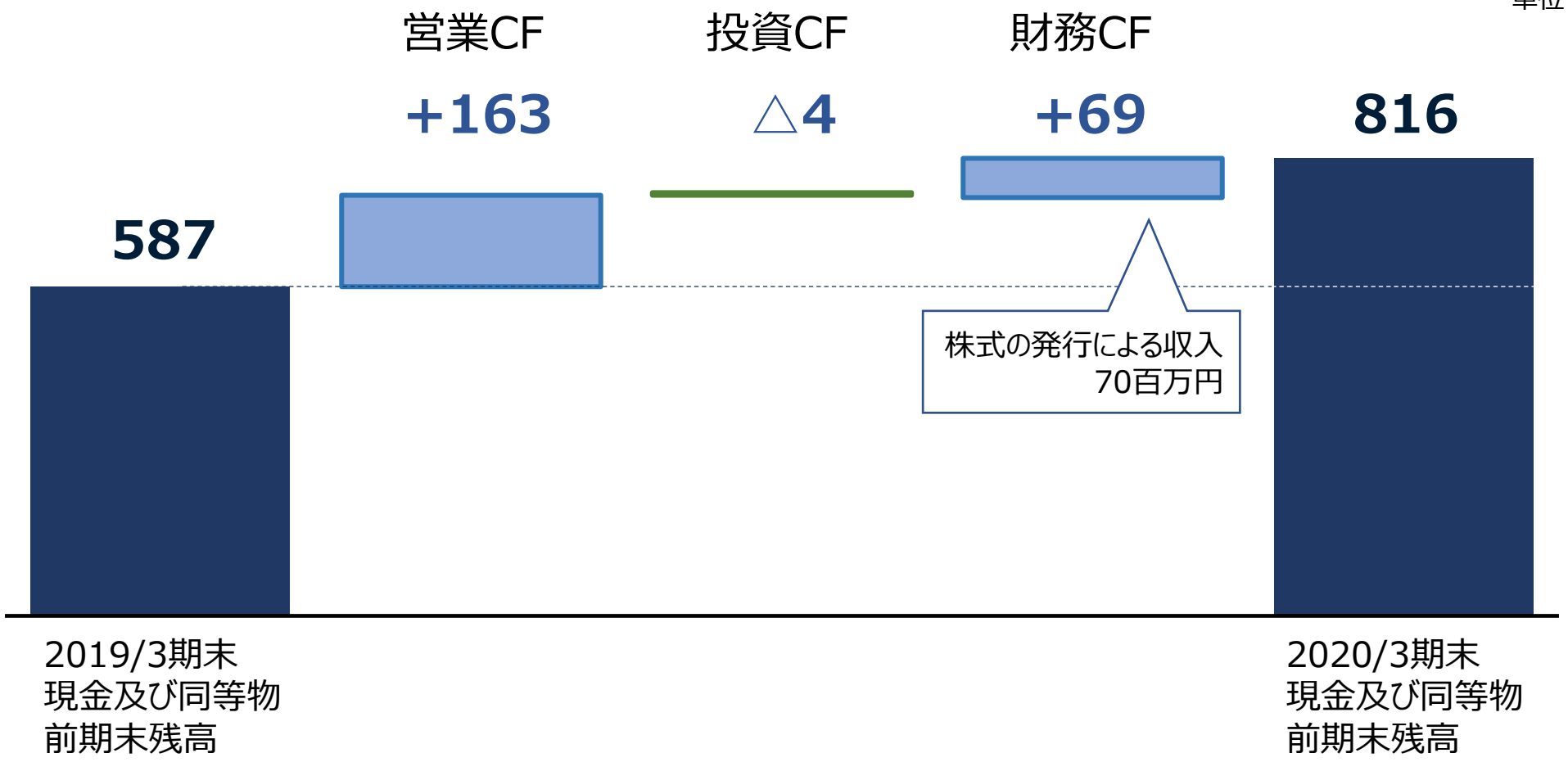
利益剰余金：87百万円増加
第三者割当による株式の発行により
- 資本金：35百万円増加
- 資本準備金：35百万円増加

単位：百万円

Copyright (C) NIPPON TECHNO LAB INC. All Rights Reserved.

# キャッシュフロー計算書

単位：百万円



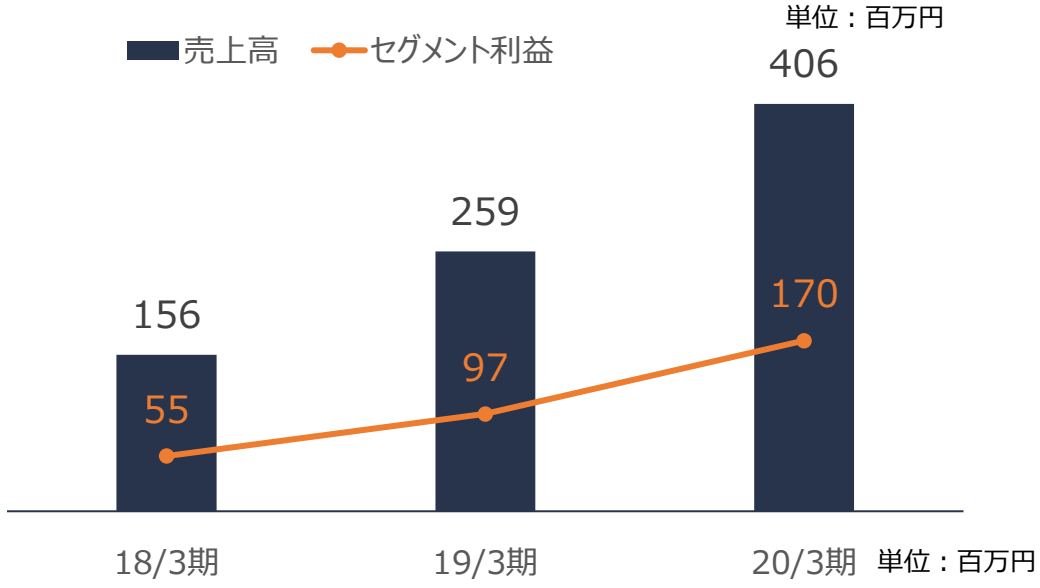

Copyright (C) NIPPON TECHNO LAB INC. All Rights Reserved.

# イメージング＆プリンターコントローラー事業

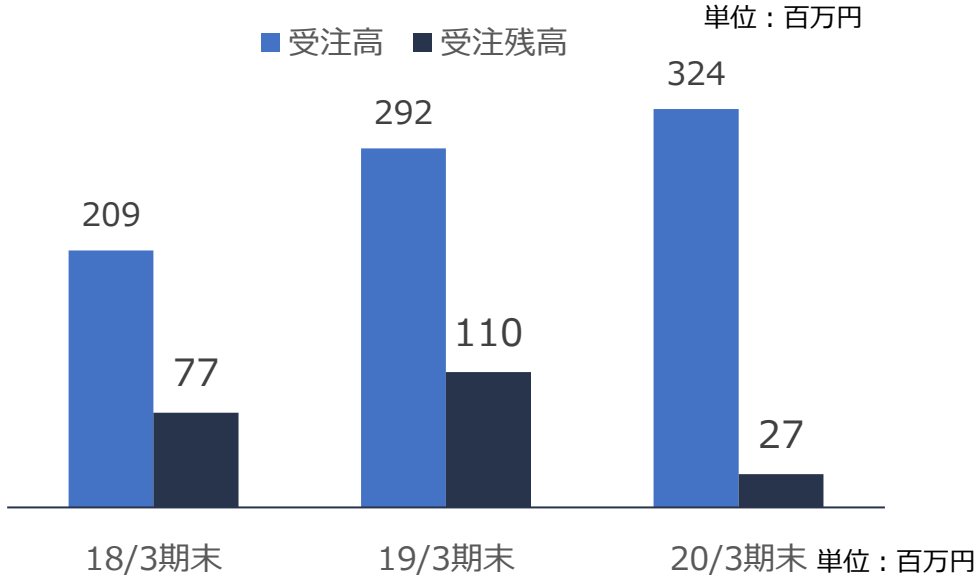
『**世界ONLY ONE技術**で印刷デザインの多様化、短納期化を支える』

- 大型案件の受注により、売上が大きく拡大。
- 新機能を追加した高速大型インクジェット印刷機用ヘッドコントローラ兼RIPソフトウェアの納品を開始。
- 大手ヘッドメーカ、インクメーカとのコラボレーションによる海外進出が企画・実行段階へ。

**売上高とセグメント利益**




**受注高と受注残高**



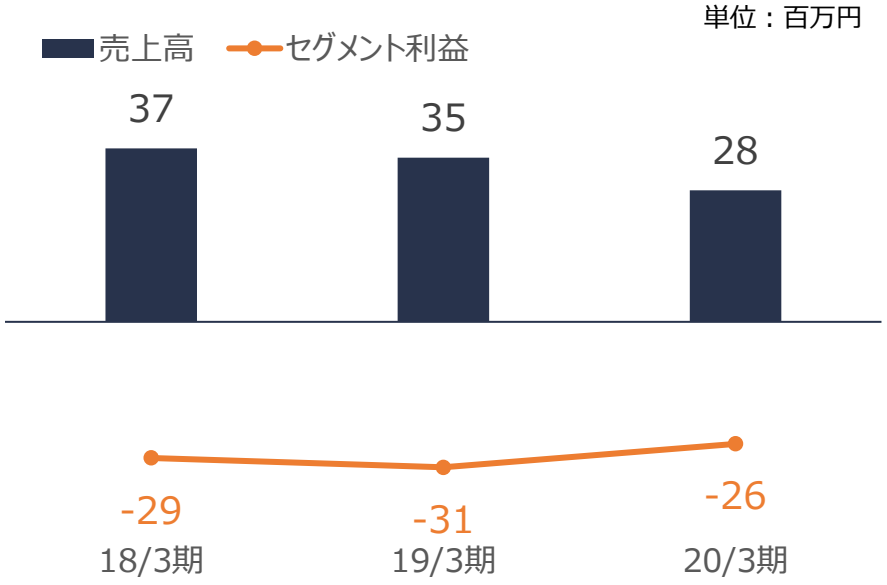

Copyright (C) NIPPON TECHNO LAB INC. All Rights Reserved.

# ストレージソリューション事業

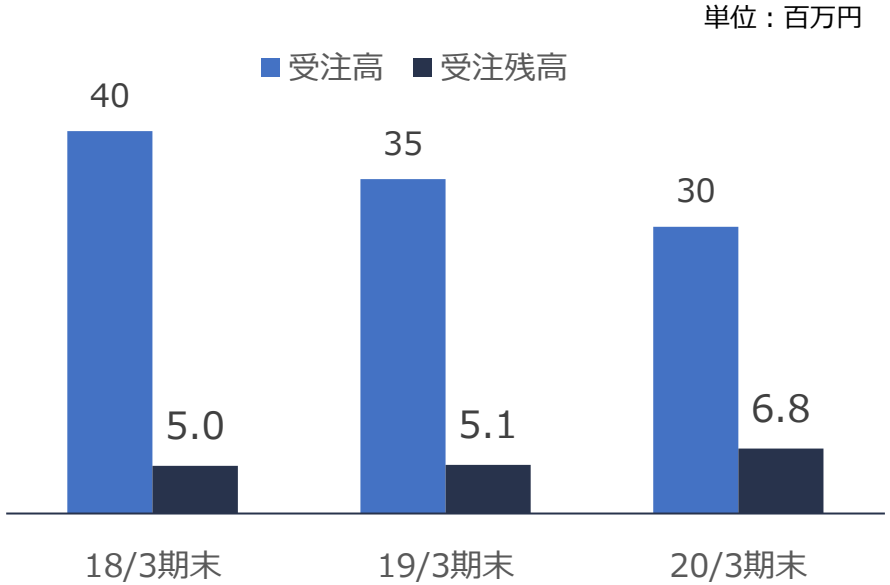
『**世界ONLY ONE技術**でビッグデータ社会をサポート』

- 省エネルギー、データ長期保存の点で優位性。
- 医療関係、新聞等メディア関係を中心にニーズ拡大中だが営業リソース不足が響き足踏み。
- ペタバイトクラスの大容量のアーカイブ案件など、案件が大型化。

**売上高とセグメント利益**




**受注高と受注残高**



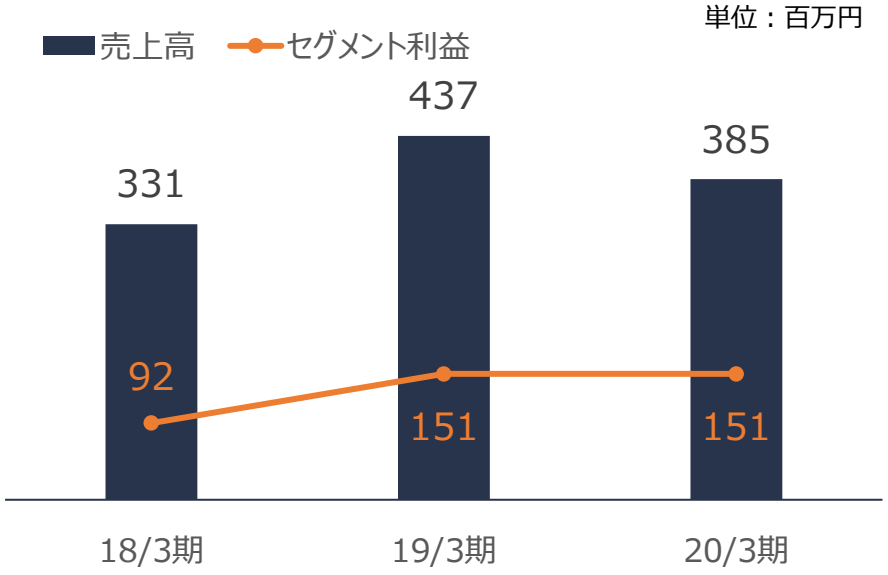

Copyright (C) NIPPON TECHNO LAB INC. All Rights Reserved.

# セキュリティ事業

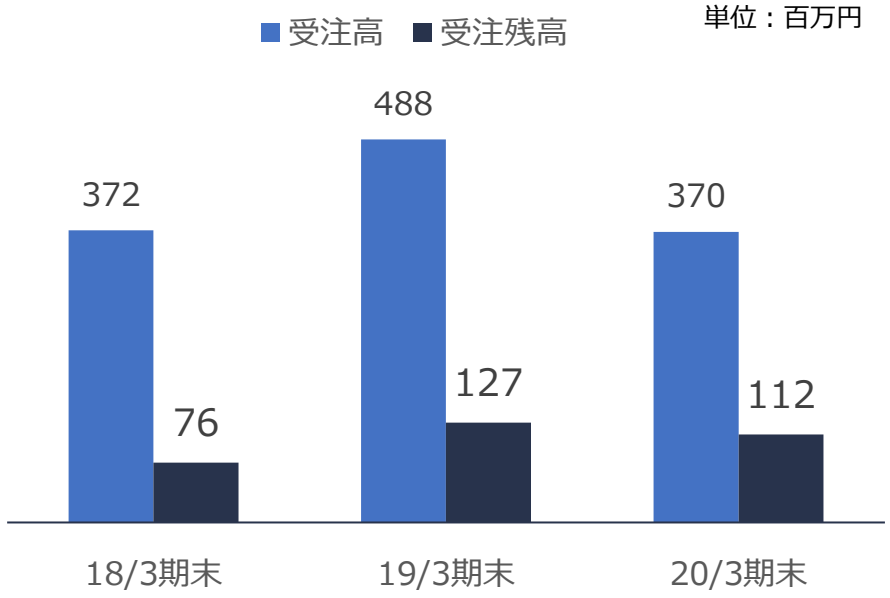
『**世界ONLY ONE技術**で社会のニーズに応える』

- 情報セキュリティ：中央省庁導入決定。横展開による営業拡大を図る。サブスク型モデルも注力。
- 映像セキュリティ：複数拠点、複数カメラの一括管理ニーズ増加。従来の公共系中心から民間系にも市場が拡大。
  防犯、防災、テロ対策等監視カメラに関するニーズは拡大基調だが、営業リソースの不足が課題。

**売上高とセグメント利益**



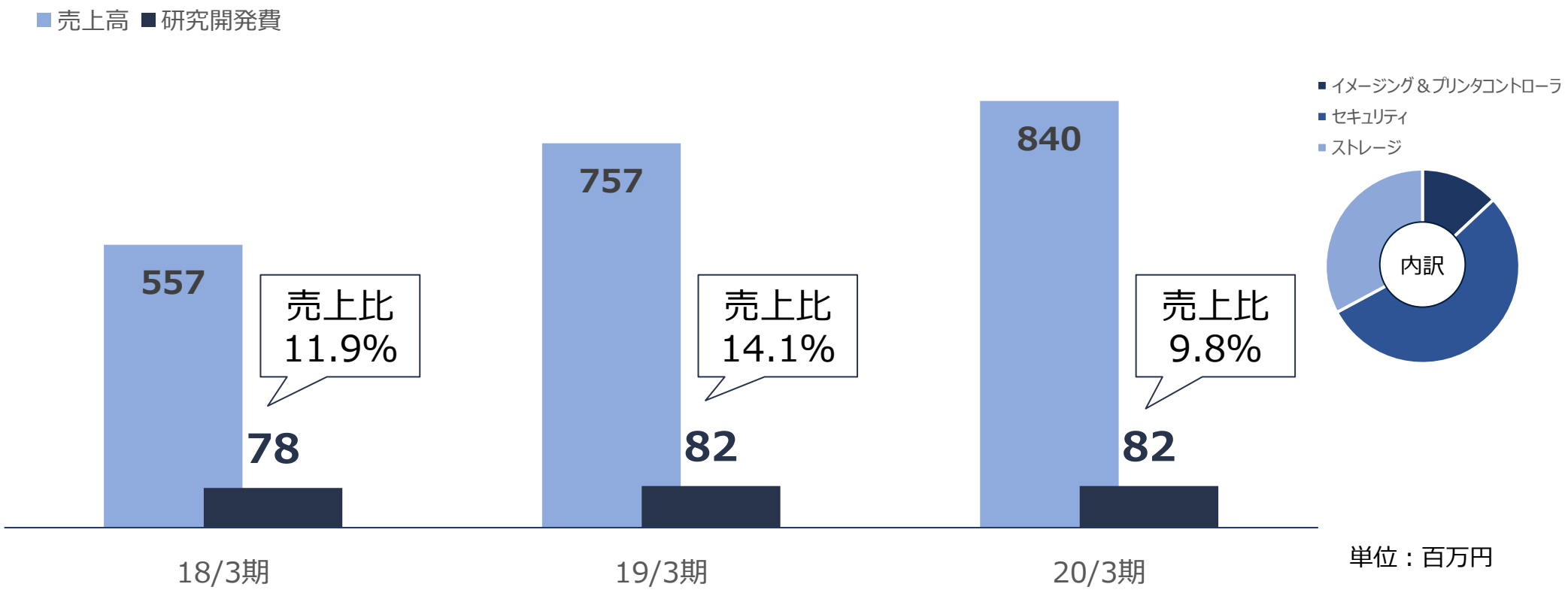

**受注高と受注残高**




Copyright (C) NIPPON TECHNO LAB INC. All Rights Reserved.

# R&D

## 将来の収益獲得のため積極的な研究開発投資を継続




単位：百万円

Copyright (C) NIPPON TECHNO LAB INC. All Rights Reserved.

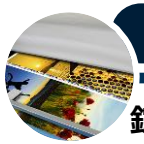
# 2021年3月期　事業計画



Copyright (C)  NIPPON TECHNO LAB INC.  All Rights Reserved.

# 2021年3月期　事業方針

## 中期経営計画「Next Stage 2022」達成に向けての取り組み



### イメージング＆プリンタコントローラ

**錠剤・製薬市場、工場市場向け超高速プリントサーバー案件に注力。**
グラビア印刷からデジタル印刷への転換期を迎えた印刷市場の中で、軟包装パッケージ、段ボール等への印刷へも対応。更なる受注拡大を図る。新たな分野も積極的に挑戦。
【新分野の取り組み】
- 高画質テレビパネル向けコントローラ
- 建築CADとの連携による建設現場向け移動ロット印刷システム



### ストレージ

**営業強化。早期黒字化を目指す。**
大容量案件を中心に引き合い多数。
前期、県警の証拠品データ向けに「一度保存したデータを改ざんができない」ソリューションを提供。「データの有効性担保」に対するニーズの高い研究機関のデータ管理などへの拡販を目指す。
ビッグデータ社会における「低コストで安全に大容量のデータを長期間保存したい」というニーズを積極的に取り込むことで売り上げ拡大



### 情報セキュリティ

**安定的な成長基盤としてのポジション確立に向けサブスクリプション型モデルの拡大にも注力。**
印刷におけるセキュリティとコストコントロールに対するニーズは旺盛。
印刷物の内容監査が可能な「SPSE PRINT SCOPE」では、テレワークによるオフィス外での印刷にも対応。誰が、いつ、どこで、何を印刷したかの把握を実現。
アフターコロナにおける印刷セキュリティニーズを取り込む。



### 映像セキュリティ

**機能強化により飛躍的な成長を目指す。**
従来顧客の更新案件に加え、新規顧客からの引き合いも増加。
AI活用など機能・性能の拡大に取り組み売上拡大を図る。
ターゲットは公共（高速道路、空港、警察、港湾、防衛省）、電力（原子力、火力）、工業プラント（石油、バイオマス）、全国自治体（河川防災）、工場（入退セキュリティ強化）、商業施設（モバイル伝送）、メディカル（高精細画像収録）など。

Copyright (C)  NIPPON TECHNO LAB INC.  All Rights Reserved.

# 2021年3月期通期業績予想について

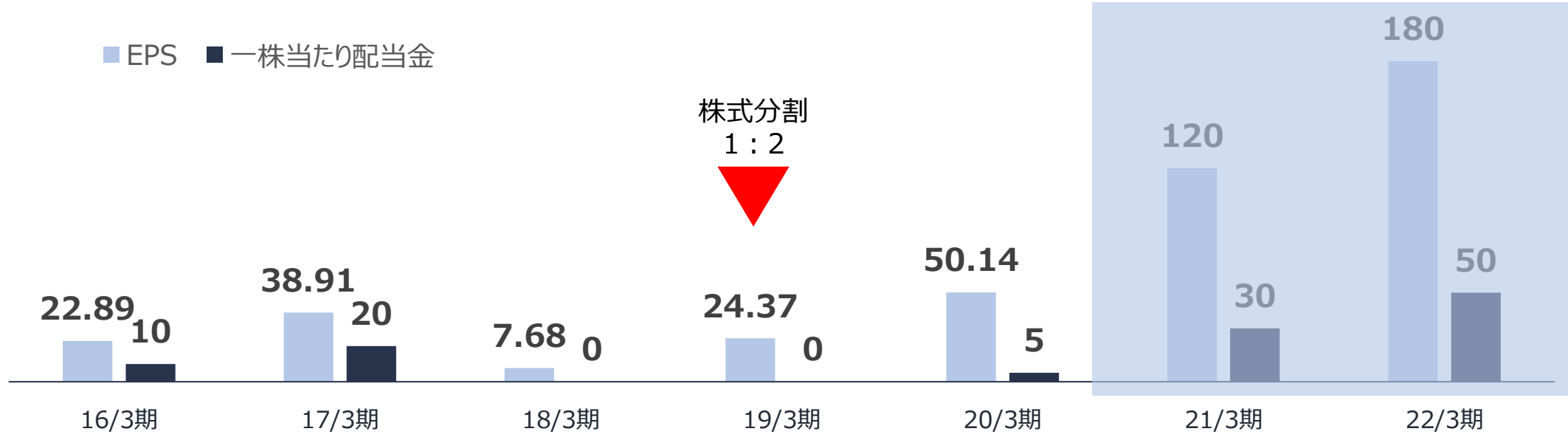
弊社が注力する、イメージング＆プリンタコントローラ事業、情報セキュリティ事業、映像セキュリティ事業、ストレージ事業へのニーズは高く、2021年3月期においても、2019年5月に公表いたしました中期経営計画「Next Stage 2022」達成に向けて全社一丸となって取り組んでまいります。
しかしながら、COVID-19感染防止の観点から、顧客企業の企業活動自粛の長期化も見込まれる中、現時点において今後の受注を見通すことが難しく、合理的な業績予想の算定を行うことは困難であり、適切な予想の開示ができないと判断したことから業績予想を未定とさせていただくことにいたしました。

今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

Copyright (C) NIPPON TECHNO LAB INC. All Rights Reserved.

# 株主還元

R&Dを重視しつつ積極的に配当も実施。
将来的には配当性向30%を目指す。




※ 当社は2019年4月1日付けで1株につき2株の株式分割を行っております。
2019年3月期以降のEPSは4月1日現在の発行済株式数（1,696,000株）を基準に計算しております。

Copyright (C) NIPPON TECHNO LAB INC. All Rights Reserved.

# 中期成長イメージ



少数精鋭

Only Oneの技術

セキュリティ

ストレージソリューション

イメージング＆プリンタコントローラ

ビジネスソリューション

Copyright (C) NIPPON TECHNO LAB INC. All Rights Reserved.

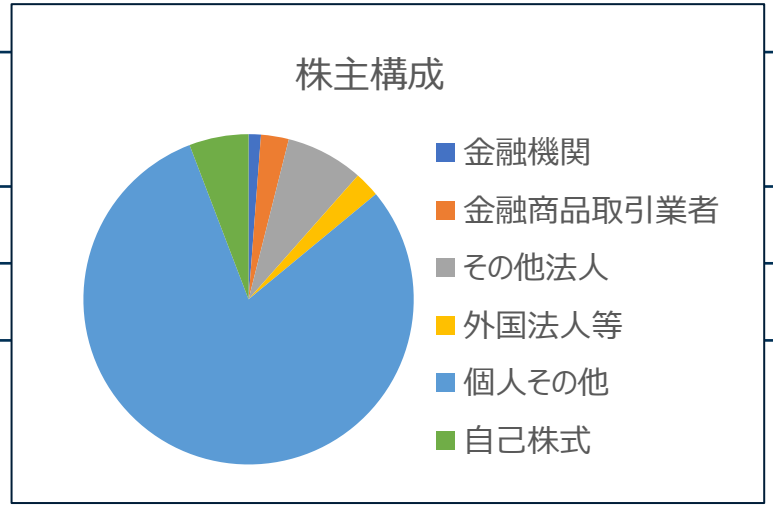
# 会社概要



Copyright (C) NIPPON TECHNO LAB INC. All Rights Reserved.

# 会社概要

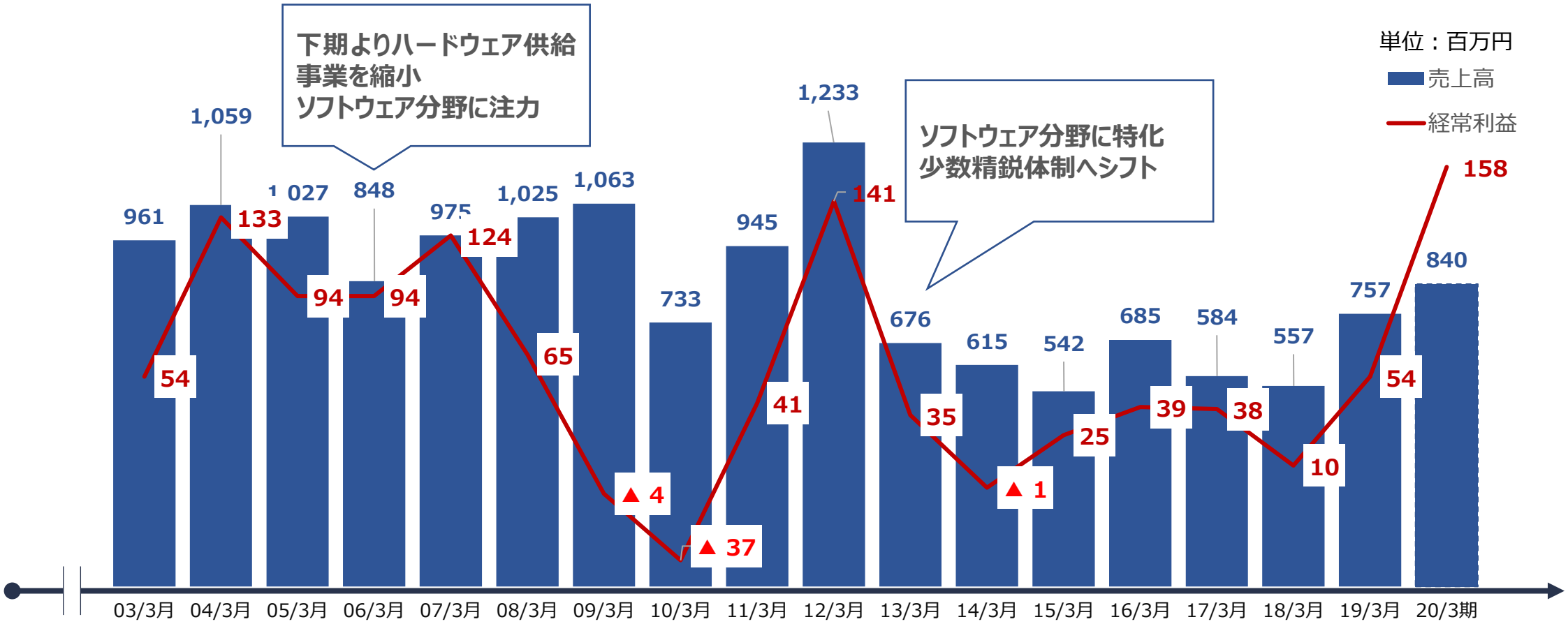
| | |
|---|---|
| 社名 | 日本テクノ･ラボ株式会社（NIPPON TECHNO LAB INC.） |
| 本社所在地 | 〒102-0093　東京都千代田区平河町1-2-10 平河町第一生命ビル5階 |
| 創業 | 1989年 |
| 事業内容 | コンピュータシステム開発 |
| 主要株主 | 松村泳成、矢崎総業株式会社、株式会社ISE<br>日本トラスティ･サービス信託銀行株式会社 |
| 資本金 | 4億3,620万円 |
| 社員数 | 37名 |
| 役員 | 代表取締役社長：松村泳成<br>取締役：松村 泳勲<br>取締役：近藤 敏博 |




2020年3月末現在

Copyright (C)  NIPPON TECHNO LAB INC.  All Rights Reserved.

# 沿革と業績推移



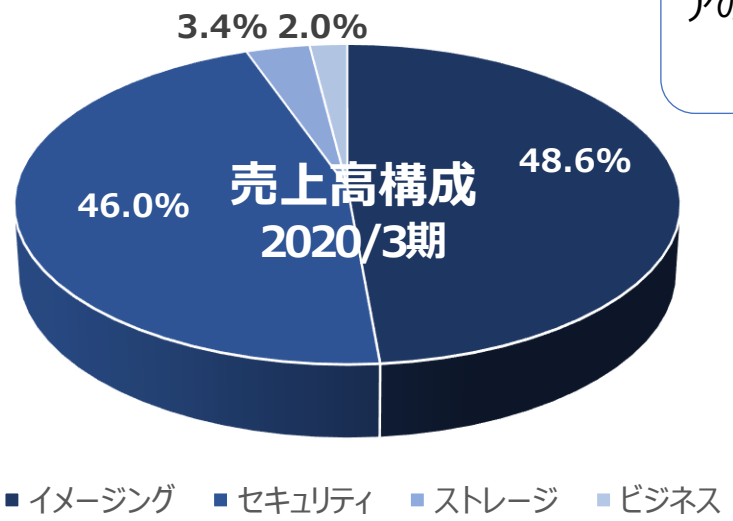

'89 設立：東京都品川区東五反田にて営業開始

'07 札幌証券取引所アンビシャス市場に上場

'12 ISO27001認証取得

Copyright (C) NIPPON TECHNO LAB INC. All Rights Reserved.

# 事業領域：セグメント




**ビジネス ソリューション事業**

顧客ニーズに応じた特殊なソフトウェアの受託開発、販売および保守

**イメージング＆プリンター コントローラー事業**

世界Only One

産業用インクジェット・プリンタ用制御ソフトウェア、広巾長尺プロッタ用制御ソフトウェア、ポストスクリプト・ラスタライザの開発、販売及び保守





**ストレージ ソリューション事業**



可搬型記憶媒体システムの開発、販売、保守

世界Only One

**セキュリティ事業**








セキュリティプリントシステムおよび統合監視映像システムの開発、販売、保守

世界Only One

Copyright (C) NIPPON TECHNO LAB INC. All Rights Reserved.

Nippon Techno Lab Inc.

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。又、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

又、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

# IR連絡先






https://www.ntl.co.jp/